

令和4年度ホタテガイ採苗情報（第7報）

令和4年6月14日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



ホタテガイの付着はほぼ終息しました。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾の水深10m層の水温は12.3℃で、透明度は8.0mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが8個/m³、200μm以上の大型のラーバが5個/m³出現しました。
- 唐丹湾ではホタテガイ付着稚貝が32個/袋（採苗器14日間垂下）確認され、そのうち付着直後の稚貝は5個/袋でした。
- 唐丹湾では、先々週に引続きホタテガイの大型ラーバの出現数、付着稚貝数は少数となりました。
- 唐丹湾では、ホタテガイ稚貝の付着はほぼ終息しました。



唐丹	6/13	12.3℃	8個/m ³	5個/m ³	5/30~6/13	32個/袋
綾里	/	℃	個/m ³	個/m ³	5/30~6/6	24個/袋

調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

今期の採苗情報は今回で終了となります。
7月下旬に付着状況調査を行い、臨時採苗情報を発行する予定です。

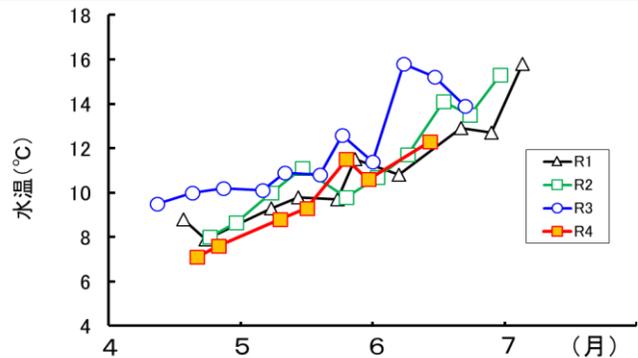


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

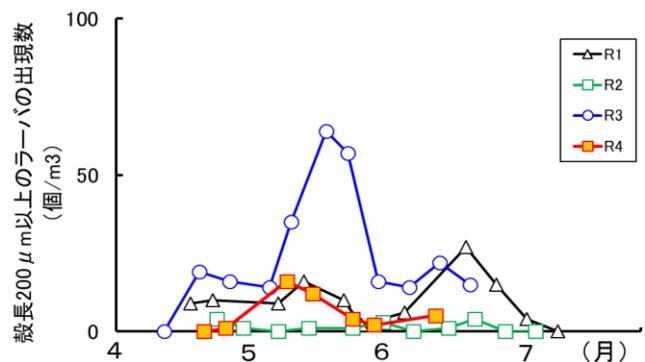


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

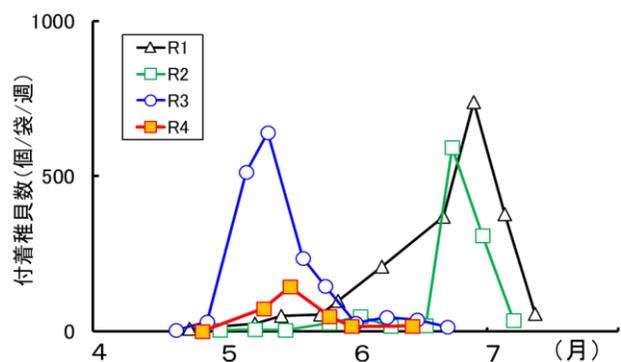


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数